愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	都市空間と地域まちづくり		
担当者(Instructors)	浅野 健	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

人口減少、少子高齢化、経済・社会活動の停滞、コロナ禍などの諸課題への対応が求められる日本において、都市空間を形成する法制度や地域を知る様々な情報について学ぶ。加えて住民、企業などの多様な主体がより良い環境を築き、地域の価値を向上させる取り組みとして近年注目されている地域まちづくりの事例に学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	パソコンの持参が必要である。インターネットを活用して国内外の具体的な事例を自ら見つけ、レポートに取りまとめる。説明にはスライド（パワーポイント）を活用する。３回程度の授業ごとに課題を出し、全部で４回程度課題を出す予定。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	都市空間と地域まちづくりの概要について知る	□
第2回	地域まちづくりをとりまく社会環境	人口減少社会の課題とコンパクトシティ、ウィズコロナ下のまちづくりを学ぶ	□
第3回	国・地方政治	地域を学ぶ上で不可欠な国や基礎自治体である地方自治体の役割について知る。	□
第4回	地域を知る－税金のこと－	地域社会に出て働くようになった時に納税の義務が発生する。税金の種類や使い道について学ぶ。	□
第5回	地域を知る－地理情報－	地理情報について学び、地理情報を使って自分が住む街の状況を知る。	□
第6回	地域を知る－統計情報の活用－	統計の種類を学ぶとともに、統計情報を使って自分が住む街の状況を知る。	□
第7回	都市計画制度と都市景観	都市空間や地域を形成する上で必要な都市計画制度と、地域らしさを形成する都市景観のルールについて知る。	□
第8回	歴史的町並みとコントロール	歴史的町並みを活かしたまちづくりの事例に学ぶ。	□
第9回	市民参加のまちづくり	市民参加によるまちづくりが行われるようになった背景や事例に学ぶ。	□
第10回	公共空間の活用	公共空間の活用について事例に学ぶ。	□
第11回	災害への備えと地域まちづくり	近年、地震や集中豪雨などによる大規模災害が各地で起こっており、災害の教訓から日頃の備えや地域まちづくりでの取組について学ぶ。	□
第12回	名古屋の発展の歴史	名古屋の発展史を概観する	□
第13回	地域資源の活用と地域まちづくり１	産業観光資源を活用した地域まちづくりの事例を学ぶ	□
第14回	地域資源の活用と地域まちづくり２	文化的資源を活用した地域まちづくりの事例を学ぶ	□
第15回	地域まちづくりとエリアマネジメント	地域の価値を維持・向上させるエリアマネジメントを学ぶ。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

講義に使うスライド(パワーポイント)を事前にteamsで配布して予習をし（2時間程度）、temasで配布するレポート用紙を使って授業後もインターネット等で調査して課題レポートを作成します（2時間程度）。都市空間と地域まちづくりを取り巻く現状や課題に関心を持って下さい。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

４回程度出題する課題を通じてレポートの質を高められるよう、提出後にフィードバックして全体で共有する機会を持ちます。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	都市空間と地域まちづくりについてでできるだけ多くの事例を交えて学び、課題に取り組むことで、情報収集や分析・考察、表現力を高める力をつけることができるようになる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

講座期間中に課題（レポート）を４回程度出し、課題の提出状況及び内容で評価します。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	人口減少時代の都市計画	
2	まちづくり学習　（まちづくり教科書　第6巻）	
3		
4		
5		